

ゼミ活動報告 「卒業旅行 in 島根 1日目」

末近菜穂子

2月22日から24日の2泊3日で、5期生の卒業旅行に行きました。今回の目的地は、島根県の玉造温泉や出雲大社です。ゼミ生と先生揃っての旅行は、おそらくこれが最後ということで楽しみでありながらも、少し寂しい気持ちを抱きつつ迎えた旅行でした。

まず新幹線で新大阪駅から岡山駅を目指し、そこから在来線に乗り継いで玉造温泉に向かいました。今回もER班が作ってくれた旅のしおりの完成度が高く、本当にびっくりしました。新幹線と在来線合わせて3時間半近くの移動時間でしたが、みんなでわいわい話しているとあっという間でした。



玉造温泉に到着して、まず初めに伝承館に向かいました。出雲周辺は勾玉の里としても有名であり、伝承館では勾玉づくりが体験出来ました。その他にもパワーストーン探しやアクセサリー作りなど先生、ゼミ生それぞれが興味のあるコースの体験で楽しみました。私はアクセサリー作りを体験で、様々なパワーストーンを選んでイヤリングを作りました。ですが思った以上にうまくいかず、一緒に体験したこまっちゃんと「難しい、難しい！」と言いながら取り組みました。



そして宿に荷物を置いて、玉造温泉を散歩しながら観光しました。出雲は神様の集まる国ということで、様々な神話にまつわる銅像がいたるところにありました。その他にも可愛い写真スポットや足湯などがあり、のんびり癒されながら巡りました。

晩御飯を食べた後は、宿で島根県の民謡「安来節」を実際に見ることが出来ました。普段民謡などを見る機会がないこともあ

り、その歌声の力強さや迫真の芸にはただただ圧倒されました。また「どじょう踊り」も今回初めて見ましたが、まるで生きているどじょうが本当にいるような演技に、ドキドキハラハラしました。

旅館の温泉も大変気持ちよかったです。また玉造温泉のお湯は、美容に良い成分が多く含まれているということでいつまでもお湯に入っていたい気分でした。振り返ると、初日から盛りだくさんで本当に楽しい1日でした。手配してくれたPA班に感謝です！本当にありがとう！